IOWN APNを活用した「XR卓球」をInterop Tokyo2023で初公開

～100キロ離れた卓球対戦で臨場感とインタラクティブ性を追求～

2023年6月14日（水）～16日（金）に幕張メッセで開催された「Interop Tokyo 2023」のNTTブースにて、IOWNデモンストレーションの1つ、バーチャル卓球デモとして、NTTコムウェアが実装した「XR卓球」を初公開しました。

Interop Tokyo 2023 NTTブース

本展示では実際のAPN（All Photonics Network）機器を用いて、光ファイバーの線長で約100キロ離れた幕張メッセの会場とNEC我孫子事業場を接続し、APNならではの波長多重による通信で高速・大容量・低遅延を実現しています。NTTコムウェアから技術提供を行ったXR卓球では、APNの特性を活かして高速な卓球の動作情報を相互に遅延なくやり取りし、相手プレイヤーの様子を4K映像で送受信することで、遠隔地間でのプレイを仮想空間上で実現しつつ、第三者にも視聴可能にする試みです。IOWNのユースケースの1つとして実証を行ってきたもので、高い臨場感とインタラクティブ性を追求しました。

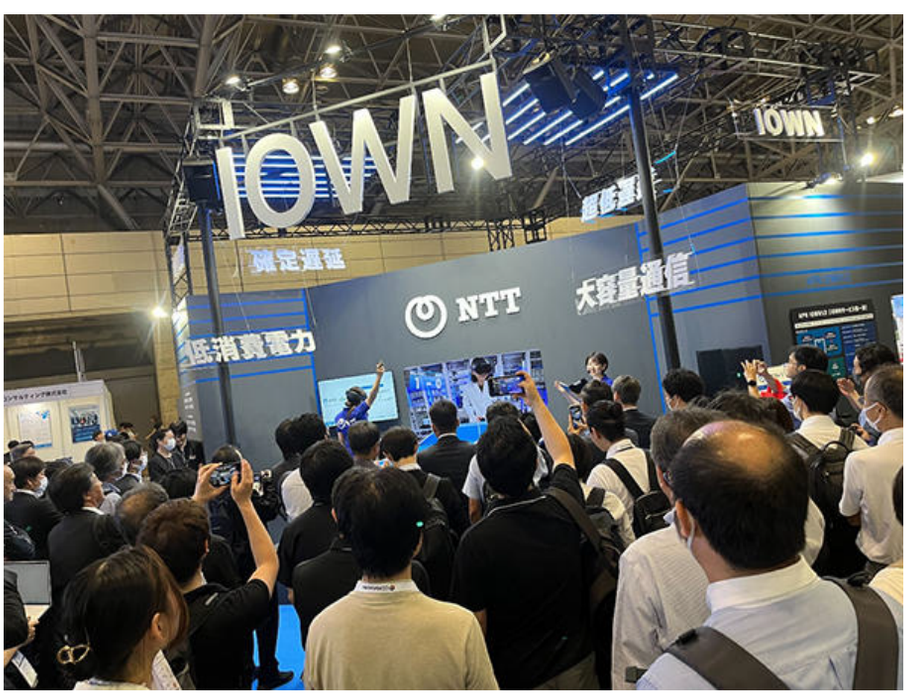
NTTコムウェアはXR卓球以外にもIOWNユースケースの取り組みを継続しており、今後もIOWNの本格的な実現に向けて貢献してまいります。

Copyright (c) NTT COMWARE CORPORATION

IOWN APNを活用した「XR卓球」をInterop Tokyo2023で初公開

～100キロ離れた卓球対戦で臨場感とインタラクティブ性を追求～

―XR卓球の実演―
遅延時間を通常回線の200分の1に抑えたIOWN APNの性能をアピール



―満員の展示ブースでのXR卓球実演の様子―
まったく遅延を感じさせない軽快なラリーに来場者から歓声と拍手が上がった

Copyright (c) NTT COMWARE CORPORATION